

指 定 管 理 者 評 価 シ ー ト

R 元(会津町方伝承館)

I 適切な管理運営の確保

1 施設の設置目的、基本方針等

施設の設置目的及び管理の基本方針の達成に向けた取組みがなされているか。

自己評価	指定管理者コメント	評価の指標
<p>A</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・管理施設の適正な管理運営はもとより、本市の伝統産業の振興に寄与することを旨とした事業運営を行った。</li> <li>・会津町方伝承館条例及び関係法令等に定められた設置目的を十分に理解し、公の施設の適正な管理運営に努めた。</li> <li>・市民をはじめ観光客が快適かつ安全な利用を図るとともに、サービスの向上と公平な運営に努めた。</li> <li>・会津地域の伝統産業・伝統工芸品を市民のみならず多くの利用者に幅広く紹介し、伝統産業の振興に寄与する公の施設であることを認識し、施設の適正な管理運営を図るとともに、まちなかを含む観光的要素を最大限に活用しながら、利用促進に努めた。</li> <li>・指定管理者としての基本方針を本部会議、全体会などを通して全社員に周知した。具体的には、公の施設であり市民の貴重な財産をお預かりしているという認識のもと、市民・観光客に親しまれる施設づくりを基本とした業務運営に努めた。                  社員全体会・・・社員・契約社員を対象に、月1回、組織横断的な情報共有や懸案事項について協議している。                  本 部 会 議・・・理事長、専務理事、課長職以上者を対象に、月に1回開催し、前月の事業実績や懸案事項等について協議している。</li> <li>・伝統工芸品の振興および普及には、販売力の向上も不可欠である。1階ギャラリー兼売店での販売促進に努めるとともに、施設独自のPRを通して、魅力ある施設づくりに取り組んだ。</li> <li>・地方自治法に定める公の施設として特定の個人や団体に便宜を図ることのないよう、広報誌やホームページ等で情報提供を行う等、平等かつ公平な施設利用に努めた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施設の設置目的の理解度</li> <li>・施設の設置目的の達成度</li> <li>・基本方針の明文化</li> <li>・基本方針の周知状況</li> <li>・平等利用の確保</li> </ul>
最終評価	所見	
<p>A</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施設の設置目的を十分に理解し、市民及び観光客等多くの利用者に対して伝統産業、伝統工芸の紹介に努めている。</li> <li>・月1回の全体会として社員・契約社員ともに情報共有を図り、また本部会議においても協議をするなど、基本方針を明文化し、周知するとともに意識の向上に努めている。</li> <li>・会津町方伝承館が公の施設であることの認識を持ち、平等利用の確保、また公平な施設の運営に努めている。</li> </ul>	

指 定 管 理 者 評 価 シ ー ト

R 元(会津町方伝承館)

2 適切な管理の履行		
開館時間、個人情報の管理、定期報告等は、仕様どおり遵守されているか。		
自己評価	指定管理者コメント	評価の指標
A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 条例の規定に基づいた供用時間を遵守している。 利用時間 9:00~18:00</li> <li>・ 利用者には、ホームページをはじめ、各種媒体を活用し、周知を図った。</li> <li>・ 地域商店連合会等の団体にも加盟し、情報の共有に努めた。</li> <li>・ 施設管理上知り得た個人情報については、会津若松市条例ならびに個人情報保護のガイドラインに基づき適切な管理を行った。</li> <li>・ 指定管理者協定に基づき四半期毎の報告を行っているほか、適宜、所管課との情報の共有に努めた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 供用時間、開館日の遵守</li> <li>・ 供用時間等を変更した際の利用者への周知、市への承認</li> <li>・ 個人情報の適切な管理</li> <li>・ 適切な定期報告</li> </ul>
最終評価	所見	
A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 協定書に基づいた供用時間を遵守しており、開館日の変更がある場合には市の承認を得ている。</li> <li>・ 地域の商店街とも、供用時間や開館日について情報共有を図り、利用者への周知を図っている。</li> <li>・ 個人情報の取り扱いについては、市の条例規則、個人情報保護のガイドラインを遵守し適切に管理されている。</li> <li>・ 四半期ごとの定期報告は、協定書に基づき適切に報告されている。</li> </ul>	

指 定 管 理 者 評 価 シ ー ト

R 元(会津町方伝承館)

3 職員の状況		
職員の勤務形態、人員体制は適切か、また、職員による利用者への接遇は良好か。		
自己評価	指定管理者コメント	評価の指標
A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・繁忙期・閑散期に応じた適正かつ柔軟な人員配置を実施するとともに、ローテーションによる勤務体制とした。 担当者(社員1人配置)、臨時社員3人を配置</li> <li>・月ごと、曜日別に想定される利用者数を踏まえ、適正かつ柔軟な人員配置を計画することにより、極力超過勤務にならないよう努めた。</li> <li>・お客様をお迎えする上での心構えを記した「町方伝承館の指針」を館内に掲示し、一人ひとりが実践し、サービスの向上に努めた。あわせて、来館者へのお茶のサービスを継続して実施した。</li> <li>・外部団体が主催する接遇、各種スキルアップの研修会には積極的に参加し意識醸成に努めた。</li> <li>・お客様に対して親切・丁寧な案内をするため、各案内所間(鶴ヶ城、飯盛山・駅)との定期連絡会を開催し、情報の共有と意識醸成に努めた。</li> <li>・社内全社員を対象にマナー研修会を開催して、接遇に関する意識醸成に努めた。</li> <li>・防犯・防火への意識を高め、社員の防犯に対する意識の向上と施設の安全管理に努めた。</li> <li>・制服、名札の着用を義務付けるとともに、電話対応の際は必ず自らの名前を名乗り、責任ある対応を行うことを徹底させた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・計画に沿った人員配置、役割分担</li> <li>・超過勤務の有無</li> <li>・職員の接遇、服装</li> </ul>
最終評価	所見	
A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業計画に沿った人員配置が行われており、職員全員が連携しながら業務に取り組んでいる。</li> <li>・繁忙期・閑散期に応じたローテーションによる勤務体制をとることで、超過勤務時間等の削減に努めている。</li> <li>・外部団体が行う研修等に積極的に参加し、接遇やコミュニケーションスキルの向上に努めている。</li> <li>・社内全社員を対象にマナー研修会を開催し、接遇の向上・意識醸成に努めている。</li> <li>・社員の防犯・防火に対する意識の向上に努め、安全管理体制を整えている。</li> <li>・職員全員が名札を着用し、責任感を持った対応を心がけ、社員の意識向上に努めている。</li> </ul>	

指 定 管 理 者 評 価 シ ー ト

R 元(会津町方伝承館)

II 利用者サービスの維持向上

1 利用状況

利用の実績、施設の稼働率に向上が見られるか。あるいは減少した場合は合理的な理由があるか。

自己評価	指定管理者コメント	評価の指標																
A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 年中無休(4月～11月)による受け入れ態勢の充実と利用者サービスの向上、さらには施設利用促進に努めた。</li> <li>【来館者数および2階展示室利用者数】</li> <li> <table border="0" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="border: 1px solid black; padding: 2px;">元年度</td> <td style="padding: 2px;">来館者数</td> <td style="padding: 2px;">13,636人</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td style="padding: 2px;">2階展示室利用</td> <td style="padding: 2px;">23団体(延べ)</td> <td style="padding: 2px;">利用日数101日／開館日数348日 利用率29.0%</td> </tr> <tr> <td style="border: 1px solid black; padding: 2px;">30年度</td> <td style="padding: 2px;">来館者数</td> <td style="padding: 2px;">15,931人</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td style="padding: 2px;">2階展示室利用</td> <td style="padding: 2px;">24団体(延べ)</td> <td style="padding: 2px;">利用日数117日／開館日数349日 利用率34.0%</td> </tr> </table> </li> <li>・ 大町通りの工事の影響や、3月には新型コロナウイルス感染症の影響もあり、来館者数は平成30年度と比較して85.6%と減少し、2階貸室の利用団体も昨年より減少した。</li> <li>・ 施設案内用のチラシを作成し、定期的に宿泊施設や駅観光案内所、道の駅等を訪問し、施設PRに努めた。</li> <li>・ 施設独自の手づくり館誌「でんでん通信」を隔月発行し、公民館等市の施設、宿泊施設や駅案内所、道の駅等へ配布するとともにSNSを活用した2階の各種催しを積極的にPRした。また、地元商店街との連携を図りながら利用促進に努めた。</li> </ul>	元年度	来館者数	13,636人			2階展示室利用	23団体(延べ)	利用日数101日／開館日数348日 利用率29.0%	30年度	来館者数	15,931人			2階展示室利用	24団体(延べ)	利用日数117日／開館日数349日 利用率34.0%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 利用者数</li> <li>・ 稼働率</li> </ul>
元年度	来館者数	13,636人																
	2階展示室利用	23団体(延べ)	利用日数101日／開館日数348日 利用率29.0%															
30年度	来館者数	15,931人																
	2階展示室利用	24団体(延べ)	利用日数117日／開館日数349日 利用率34.0%															
最終評価	所見																	
A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 4月から11月までの間は無休で開館し、利用者サービスの向上、さらには施設利用促進に努めているが、大町通りの工事の影響や新型コロナウイルス感染症の影響もあり、来館者数、利用日数共に減少した。ただし、一定の団体に利用の需要が見られた。</li> <li>・ 施設案内用のチラシや、独自の手づくり館誌「でんでん通信」を隔月発行し、市の施設、宿泊施設や駅案内所、道の駅等へ配布するとともにSNSを活用した2階の各種催しを積極的にPRし、まちなかの様々な観光情報の提供に努め、まちなかや観光関連施設への案内及び誘導に努めている。また、地元商店街との連携を図りながら利用促進に努めている。当面は、感染症拡大防止対策を行いつつ、利用者数の回復に向け、施設維持管理を図りたい。</li> </ul>																	

指定管理者評価シート

R元(会津町方伝承館)

2 サービス内容の向上		
利用者サービスの向上のための取組を行っているか。		
自己評価	指定管理者コメント	評価の指標
S	<ul style="list-style-type: none"> <li>・冬期間（12月～3月）のみ月曜日（祝日に当たる場合は翌日）に休館日を設定、その他の月については無休で営業を行った。</li> <li>・会津地域の伝統産業のPRを図ることを目的として、伝統工芸品中心の商品展示を行うとともに、季節に応じたテーマ別の展示を行い、魅力向上に努めた。</li> <li>・施設内でのお茶のサービスやテラスの配置など、気軽に利用できる雰囲気づくりを通して、利用者および地域の憩いの場づくりに努めた。</li> <li>・来館者へのサービス向上を図ることを目的として、お客様をお迎えする上での心構えを記した「町方伝承館の指針」を施設内に掲示し、一人ひとりが実践に努めた。</li> <li>・facebook やブログ等を活用して、詳細な情報を随時アップすることにより、来館者増に努めた。</li> <li>・歩行者の目に触れるよう施設外部(入口付近)に情報案内看板を設置し、2階の催事情報はもとより、まちなかの様々な観光情報の提供に努め、伝承館を中心としたまちなか、さらには観光関連施設への案内及び誘導に努めた。</li> <li>・来館された方が車椅子利用者であるなど身体的なハンディキャップがある場合は、お声がけするなど必要な手助けに努めた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・受付窓口（掲示板等）の状況</li> <li>・利便性向上の取組</li> <li>・見学への対応</li> <li>・電話対応</li> <li>・提案内容の履行の状況</li> <li>・利用者サービス向上のための柔軟な供用の実施</li> </ul>
最終評価	所見	
S	<ul style="list-style-type: none"> <li>・4月から11月までは無休で開館し、利便性向上に努めている。</li> <li>・会津地域の伝統産業のPRを図ることを目的として、季節に応じた商品や、伝統工芸品を中心としたテーマ別のギャラリー展示を実施するなど多様な商品構成に努めている。</li> <li>・施設内でのお茶のサービスやテラスの配置など、気軽に利用できる雰囲気づくりを通して、利用者及び地域の憩いの場づくりに努めている。</li> <li>・SNS や施設外部の情報案内看板を活用し、2階の催事情報や、まちなかの様々な観光情報の提供に努め、伝承館を中心としたまちなか、さらには観光関連施設への来館者数の増加に努めた。</li> </ul>	

指 定 管 理 者 評 価 シ ー ト

R 元(会津町方伝承館)

3 利用者からの意見抽出、苦情等の処理		
利用者が意見を述べやすい環境を整備しているか、また速やかに対応できる体制を整備しているか。		
自己評価	指定管理者コメント	評価の指標
A	<ul style="list-style-type: none"> <li>管理施設内にアンケートボックスを設置しているほか、ホームページ上においても「お問い合わせ窓口」を設置し、お客様の声の抽出に努めた。</li> <li>要望やクレームの対応手順等についてマニュアル化し、ミーティング等において繰り返し確認をし、その改善・実行に努めた。また、細やかな対応が出来るように接遇研修には積極的に参加することにより、社員の意識改革とスキル向上に努めた。</li> <li>クレーム・苦情等の処理については、迅速丁寧な対応を基本とし、速やかに上司へ報告することを徹底した。また実際に起きたクレーム等の対応については、すべて苦情処理簿に記録し、その改善策を検討し、社員全員に周知・徹底した。</li> <li>なお苦情やクレーム等の内容によっては、所管課に報告するほか、その対応方法においても協議を行うことを基本としているが、特に大きな苦情等は無かった。</li> <li>ただし、お客様の駐車スペースが限られていることから、駐車場の確保に関する要望は寄せられている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>意見受付窓口等の設置</li> <li>意見、苦情等の記録</li> <li>苦情等への対応状況</li> </ul>
最終評価	所見	
A	<ul style="list-style-type: none"> <li>来館者からはアンケート箱の設置やホームページ、Facebook、施設利用者からは2階企画展示室利用者が記載する利用報告の意見欄により、意見を抽出している。</li> <li>要望やクレーム等の対応手順をマニュアル化している。クレーム・苦情があった場合には、苦情処理簿を作成し、その改善策をスタッフで検討し、指定管理者全体で情報共有できる体制を構築している。</li> <li>駐車スペースが限定的であることから、2階企画展示室を利用予約の際は、周辺施設の無料駐車スペースの利活用を2階利用者に促している。</li> </ul>	

指定管理者評価シート

R元(会津町方伝承館)

4 広報、PR活動		
積極的な広報、PR活動を行っているか。また、その内容は適切か。		
自己評価	指定管理者コメント	評価の指標
S	<ul style="list-style-type: none"> <li>ホームページをはじめ SNS を活用し、施設全体の PR と 2 階展示室の催し情報の発信を通して、施設利用促進に努めた。</li> <li>各種催し紹介や、施設全体の魅力発信を図るため、手づくり館誌「でんでん通信」を隔月発行し、市内各所に配布し PR に努めた。</li> <li>市内宿泊施設、各案内所などを定期的に訪問し、施設パンフを配布した。</li> <li>弊社発行の各種印刷物には、鶴ヶ城、御薬園と連動した掲載を行うとともに、鶴ヶ城からまちなかへの誘導の一環として、鶴ヶ城観光案内所での町方伝承館の PR に努めた。</li> <li>マスコミへの情報提供を積極的に行った。各種取材には全面的に協力し施設 PR に努めた。</li> <li>県内外の教育旅行の学校利用（班別等）の拡大を図るため、鶴ヶ城と連動した営業販促を行い、旅行エージェントや学校関係への PR に努めた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>広報誌、PR 誌等の作成</li> <li>チラシ等の作成</li> <li>ホームページによる PR</li> <li>情報提供のパンフレット</li> </ul>
最終評価	所見	
S	<ul style="list-style-type: none"> <li>指定管理者が作成しているホームページにおいて、2 階企画展示室の利用案内を掲載するとともに、Facebook で写真や 2 階企画展示室のスケジュール等の情報を定期的に発信している。</li> <li>「でんでん通信」を 2 か月に一回発行し、季節ごとにおすすめの伝統工芸品や 2 階の企画展示室で行われる催しと併せ、会津の地域情報等について情報発信を行っている。</li> <li>宿泊施設をはじめ、鶴ヶ城、御薬園、駅の案内所、飯盛山、商工会議所や行政機関等市内各所へ町方伝承館施設案内用のパンフレットを設置し、利用促進及び施設利用者の増加に努めている。</li> <li>タウン情報紙などを活用し、2 階企画展示室での催し内容等を情報発信し、施設への誘客に努めている。</li> <li>指定管理者が別事業として制作している教育旅行向けのパンフレットに、当該施設で行っている絵付け体験の情報を掲載し、47 校 335 名の小学生の体験受入れを行い、来館者増加につなげた。（※平成 30 年度は 69 校 598 名）</li> </ul>	

指 定 管 理 者 評 価 シ ー ト

R 元(会津町方伝承館)

5 自主事業の実施状況		
計画した事業が適切に実施されているか。また、内容は効果的なものであったか。		
自己評価	指定管理者コメント	評価の指標
A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 事業計画に掲げた各種事業については、概ね計画通り実施した。</li> <li>・ ホームページによるお問合せや意見などを全社員で共有することにより、可能な限り事業に反映した。</li> <li>・ 流行やニーズを的確に把握するため情報収集に努めるとともに、駅カフェをはじめ市内観光施設や専門店などを定期的に視察し、商品構成やディスプレイなどを参考にした。</li> <li>・ 会津の伝統産業のアンテナショップとして地場製品の販売促進に努めるとともに、話題性のある商品や四季折々のテーマ展示を行い、販売促進に努めた。(漆器、絵ろうそく、干支・正月用品・張子、ひなまつりなど)</li> <li>・ 観光ビューローの施設売店の納入業者との売店親睦会を開催し、新商品の納入や商品の入替などの連携を図りながら、売上増に努めた。</li> <li>・ 「会津ファンクラブ」とも連携し、会報誌等にも地場産品や戊辰 150 周年記念オリジナルグッズ等を幅広く紹介した。</li> <li>・ 自主事業として、売店運営のほか地元陶器を使用した軽喫茶を行った。また、県内外からの教育旅行生が多数来訪し、赤べこや起き上がり小法師の絵付け体験などを行った。</li> <li>・ 幕末を舞台とした恋愛アドベンチャーゲーム薄桜鬼とタイアップによる、オリジナル商品の販売を継続して行ったが、所期の目的を達成できたものと検証できることから 9 月末をもって終了した。また、福島県立博物館企画展福島復興祈念展「興福寺と会津」開催時に会津の特産品（清酒・漆器・木綿・絵ろうそく・民芸品）の出張販売を行った。</li> <li>・ 県の事業であるふくしまの森林文化継承事業「森林文化出前講座」の「編み組細工」参加者を募集し、講師による実演やオリジナルのぶどう蔓ストラップづくり体験を実施した。</li> <li>・ コーヒーや甘酒などの軽喫茶を行い、利便性の向上に努めた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 計画事業の実施の有無</li> <li>・ 事業の効果</li> <li>・ ニーズの把握、反映</li> <li>・ 事業の改善の取組</li> </ul>
最終評価	所見	
A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 事業計画に基づき自主事業を積極的に取り組んでいる。売店運営では、地元陶器を使用した軽喫茶の提供や、絵付け体験を開催するなど地場産品を身近に親しむ機会を提供し、利用のしやすさにも取り組んでいる。</li> <li>・ 1 階ギャラリーの展示については、季節や年中行事など状況に応じたテーマ展示を行い、ディスプレイにも工夫を凝らし、伝統工芸の理解促進・販売促進に努めている。</li> <li>・ 令和元年度は県立博物館の催事の際などに出張販売を行い、町方伝承館の PR に努め、売上増につながった。</li> <li>・ 県の「森林文化出前講座」を利用し、講師による編み組細工実演やオリジナルのぶどう蔓ストラップづくり体験を実施し、利用者に伝統工芸に直に触れ合える機会を提供した。</li> </ul>	



Ⅲ 維持管理		
<b>1 施設、備品等の適切な維持管理</b>		
施設、備品等が適切に管理され、良好な状態に保たれているか。		
自己評価	指定管理者コメント	評価の指標
A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・関係法令の定めに従い、警備機器等施設設備や消防設備などの定期点検を専門業者へ依頼し実施した。</li> <li>・損傷等については、定期点検の実施により早期発見・修繕に努めた。</li> <li>・市の備品については、台帳を基に適正に管理しており、損傷等は見られなかった。</li> <li>・各種点検により、修繕等が必要と認められた設備及び備品については、迅速に修繕補修等の対応を行った。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施設の保守点検の実施の有無</li> <li>・施設の損傷の有無</li> <li>・備品台帳の整備状況</li> <li>・備品の損傷の有無</li> <li>・施設、備品の修繕の実施状況</li> </ul>
最終評価	所見	
A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・関係法令の定めに従い、保守点検を適切に実施している。</li> <li>・備品は適切に管理されており、損傷についても点検により早期発見に努めている。</li> <li>・必要に応じて小規模な修繕を迅速且つ積極的に行うなど、施設の良好な状態保存に努めている。</li> </ul>	
<b>2 清掃業務</b>		
清掃が適切に行われ、利用者が快適に利用できる環境が維持されているか。		
自己評価	指定管理者コメント	評価の指標
A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施設内の清掃は、日々行うとともに、職員による特別清掃を必要に応じ実施し、利用者が快適に利用できるよう努めた。</li> <li>・トイレなどの各消耗品については、毎日の清掃の際に補充と点検を行った</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・清掃業務の実施状況</li> <li>・消耗品の補充</li> </ul>
最終評価	所見	
A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・計画書や仕様書に沿った清掃業務を適切に実施するとともに、定期清掃以外にも職員により随時清掃を実施している。また、消耗品についても随時補充されている。</li> <li>・周辺に公共の施設がないため、トイレ利用者が多く、快適に利用できるよう務めている。</li> <li>・2階企画展示室においては、使用後に利用者自らの清掃・整理整頓を呼びかけ、スタッフによる確認も行いながら、常に快適に利用できる環境を整備している。</li> </ul>	

指定管理者評価シート

R元(会津町方伝承館)

3 施設の安全性の確保		
利用者にとって安心、安全な環境が維持されているか。また、事故、災害発生時の危機管理体制は適切に構築されているか。		
自己評価	指定管理者コメント	評価の指標
A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・営業時間内は社員による定期巡回を行い、営業時間外については、機械警備により、24時間の監視体制を敷いている。</li> <li>・各種設備等の鍵は、事務所に一元管理するとともに、施設の開閉の鍵は、予め決められた職員のみが携帯している。</li> <li>・施設の施錠は、基本的に複数で行うこととしている。</li> <li>・夜間の発報の際は、警備会社が現場を確認し、異常がある場合は社員が急行することとしている。社内緊急連絡網を整備している。</li> <li>・事故、災害等の非常時に備え、緊急時対応マニュアルを整備し、全社員に周知徹底を図り、ミーティング等で確認を行っている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・警備体制の整備</li> <li>・巡回等の実施状況</li> <li>・鍵の保管状況</li> <li>・施錠の体制</li> <li>・非常時対応マニュアルの整備</li> <li>・非常時連絡体制の整備、周知</li> <li>・利用者への注意喚起</li> <li>・研修、訓練の実施状況</li> </ul>
最終評価	所見	
A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・仕様書に沿った機械警備による警備体制をとっており、職員による巡回や施設内点検も適切に実施されている。</li> <li>・緊急連絡網や緊急時対応マニュアルを作成するとともに、避難誘導訓練を実施し、災害時にも迅速に対応できる環境整備を図っている。</li> <li>・常に利用者への安全を考慮し、万全な体制を整えることを心がけている。</li> </ul>	

## 指 定 管 理 者 評 価 シ ー ト

### IV 収支の状況

#### 1 財務状況

管理運営にあたり、適切な経理を行っているか。また、財務状況に問題は無いかな。

自己評価	指定管理者コメント	評価の指標
A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・常勤役員のチェックのもと、弊社財務規程に基づき、経理書類を適正に整備・保管している。</li> <li>・各種伝票については、保管年数を定め適正に管理を行っている。指定管理者協定書第 24 条の定めに基づき、5 年間保管しているほか、関連書類についても弊社文書取扱規程に基づき、保存年限に基づき適正に保管している。</li> <li>・売上現金等については、金融機関の集金と、予め決められた日に夜間金庫に収納している。</li> <li>・通帳、印鑑については本社金庫に保管し、適正に管理を行っている。また、各印鑑については、常勤役員のほか定められた社員にのみ使用を限定することで、管理体制の強化に努めている。</li> <li>・支出に関しては複数のチェック体制や、毎月会計事務所の指導を受けており、支出不明瞭な支出はない。</li> <li>・顧問税理士の指導のもと、法人としての健全経営と基盤強化に向けた取り組みを行っている。</li> <li>・決算においては、税理士の指導のもと監事の監査を受け、理事会および評議員会による議決承認を得ている。現在は、監事 2 名体制で年 2 回以上の監査を受け、チェック機能の強化を図っている。</li> <li>・地方自治法に基づき、市に決算報告を行っている。</li> <li>・会社全体としては、10,787 千円の最終利益となり、これで 4 期連続の黒字決算となった。</li> <li>・伝承館としての管理事業においては委託料の範囲内で管理業務に努めている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・経理書類等の整備状況</li> <li>・経理担当の設置の有無</li> <li>・伝票の保管状況</li> <li>・通帳、印鑑の保管状況</li> <li>・不明瞭な支出の有無</li> <li>・予算、決算の乖離</li> <li>・外部監査の実施</li> <li>・収支のバランス</li> </ul>
最終評価	所見	
A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・会計処理については、経理担当者を配置し、適切なチェック体制のもと、関係書類、通帳、印鑑の適切な管理がなされている。</li> <li>・公益会計並びに企業会計の両立による会計処理や、税理士等による会計指導が行われ、健全な経営が図られている。</li> </ul>	

指 定 管 理 者 評 価 シ ー ト

R 元(会津町方伝承館)

2 利用料金の収入実績		
収入の実績は伸びがみられるか。また、収入確保の方策は適切か。		
自己評価	指定管理者コメント	評価の指標
A	<p>【2階展示室利用料収入等】</p> <p>元年度 309,580円 (対前年度比94.6%)</p> <p>30年度 327,240円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・空き状況についても、定期発行の「でんでん通信」にて情報発信を行った。</li> <li>・また、展示室での催事情報は随時 facebook やブログなどを活用してPRを行い利用促進に努めた。</li> <li>・各種PRを積極的に行った結果、大町通りの工事等は継続しており、来館者数は30年度比85.6%と減少となった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・収入実績</li> <li>・収入の伸び率</li> <li>・収入確保に向けた取組</li> </ul>
最終評価	所見	
A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2階企画展示室と類似施設の存在や、大町通りの工事、定期的な利用者の高齢化等による利用回数の減少等により、利用料収入は伸び悩んでいる状況にある。</li> <li>・施設の使い勝手や、職員による待遇の良さ、また企画展示の広報周知の協力も得られる点が評価され、リピーターとなっている利用者もいることから、施設の強みを生かし、更なる利用者の掘り起こしや、利用者の満足度向上に努めていくことが求められる。</li> </ul>	
3 経費の節減		
適切な経費の節減に向けた取組が行われたか。また、効果が現れているか。		
自己評価	指定管理者コメント	評価の指標
A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・勤務ローテーションにおいて、予想される来館者数に応じたシフトを組むことにより、適正な人員配置を行い、超過勤務を極力抑え、人件費の抑制に努めた。</li> <li>・光熱水費や消耗品をはじめ各種費用の削減には、社員一人ひとりの意識改革を通して実施した。</li> <li>・物品の購入、各種業務委託にあたっては、弊社内規により、必要に応じ見積もり合わせを実施し、経費の削減に努めた。</li> <li>・これらの効果により、当初見込より一定の改善が図れた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・取組の有無</li> <li>・取組の効果</li> </ul>
最終評価	所見	
A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・光熱水費については、極力経費を抑えるという意識のもと取り組んだ結果、令和元年度は平成30年度よりも経費が削減された。 光熱水費＝平成30年度：1,342,044円⇒令和元年度：1,268,661円</li> <li>・物品の購入、各種業務委託にあたっては、必要に応じ見積もり合わせを実施し、経費の削減に努めている。</li> </ul>	

指 定 管 理 者 評 価 シ ー ト

V その他		
<b>1 市、関係機関及び地域との連携等</b>		
市、関係機関、地域との連携体制が適切に構築されているか。また、その他前記までの評価に合致しなかった取組について評価を行う。		
自己評価	指定管理者コメント	評価の指標
A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市や関係団体との定期連絡会や各種会合には積極的に参加し、情報の共有と地域との連携に努めた。</li> <li>・地域との協働・連携については、大町通り活性化協議会、アネッサクラブなど地元との連携を図り、大町周辺で開催される各種イベントにも積極的に参加した。(大町ふれあい子どもまつり、大町通り秋の歩行者天国、十日市、絵ろうそくまつり等)</li> <li>・極上の会津プロジェクト協議会をはじめ、まちの駅、各観光関連団体との誘客活動にも参画した。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・その他</li> <li>・特記事項</li> </ul>
最終評価	所見	
A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・所管課の指導や提言ならびに協力を受け、施設の利用促進、また、更なる利用者へのサービスの向上に努めている。</li> <li>・例年通り大町通り活性化協議会などの地域団体による、各種イベントに積極的に参加し、町方伝承館のPRに努めている。各団体とも良好な関係を構築している。</li> <li>・城下町レンタサイクル事業のステーションの一つとして、貸出等の受付を行い、他の観光施設への誘客や相互利用に努めている。</li> </ul>	

指 定 管 理 者 評 価 シ ー ト

R 元(会津町方伝承館)

VI 総合評価														
<b>1 総合評価</b> 指定管理者として適切な管理運営を行っており、利用者サービスの向上や効率化が十分に図られているか。														
自己評価	指定管理者コメント	評価の指標												
A	<ul style="list-style-type: none"> <li>指定管理者として、公の施設の適正な管理運営はもとより、関係法令等を遵守し、市民や観光客へのサービスの向上に努めた。</li> <li>安全、安心の施設運営に努めた。</li> <li>弊社で管理運営を行っている鶴ヶ城や御薬園と連動して、積極的に共同 PR を行ってきた。</li> <li>また、鶴ヶ城からまちなかへの誘導や会津若松駅からの誘導の一環として、鶴ヶ城の観光案内所や会津若松駅観光案内所においては町方伝承館の PR を積極的に行った。大町通りの工事等による外的要因もあり、来館者数は H30 年度と比較し減少した。また、2 階の企画展示室についても利用数が減少した。</li> <li>市、ならびに他の観光施設との連携を行った。</li> <li>施設の設置目的である伝統産業の振興を図るため、1 階ギャラリー兼売店においては、季節ごとのテーマ展示などを定期的に開催し、市民利用を意識した展示および商品構成に心がけた。</li> </ul>													
最終評価	所見													
A	<ul style="list-style-type: none"> <li>会津町方伝承館の設置目的を理解し、管理運営は全般にわたり概ね円滑に行われており、4 月から 11 月までの間は無休とし、利便性向上に努めている。また、伝統工芸の技術を使用した商品を中心とした展示販売や、パネルによる伝統工芸品の歴史紹介などを行い、伝統産業への理解促進、伝統工芸品の普及促進に努めている。</li> <li>市内宿泊施設や駅案内所等へのパンフレットの設置や地元商店街のイベントでの PR 等に努めたが、大町通りの工事等による外的要因、さらには 3 月からは新型コロナウイルス感染症の影響もあり、来館者数は H30 年度と比較し減少した。また、2 階の企画展示室の利用日数についても、上記外的要因等によるキャンセルの影響もあり、減少している。引き続き新規利用団体についての、より一層の掘り起こしが必要である。</li> </ul> <table style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成 30 年度</th> <th>令和元年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>来館者数</td> <td>: 15,931 人</td> <td>13,696 人</td> </tr> <tr> <td>2 階展示室利用団体数</td> <td>: 24 団体 (延べ)</td> <td>23 団体 (延べ)</td> </tr> <tr> <td>〃 利用日数</td> <td>: 117 日</td> <td>101 日</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> <li>今後も引き続き魅力ある事業に取り組み、利用者の拡大を図るとともに、積極的な情報発信に努め、関係機関との連携を図りながら、伝統産業等の振興を図るための施設として機能の充実が期待される。</li> </ul>		平成 30 年度	令和元年度	来館者数	: 15,931 人	13,696 人	2 階展示室利用団体数	: 24 団体 (延べ)	23 団体 (延べ)	〃 利用日数	: 117 日	101 日	
	平成 30 年度	令和元年度												
来館者数	: 15,931 人	13,696 人												
2 階展示室利用団体数	: 24 団体 (延べ)	23 団体 (延べ)												
〃 利用日数	: 117 日	101 日												

## 指定管理者評価シート

### 総合評価の算定方法

① IからVまでの各項目の最終評価を、次の基準により点数化します。

Sランク＝4点　Aランク＝2点　Bランク＝0点　Cランク＝－2点

例　（X財団）Sが4項目、Aが10項目、Bが1項目、Cが0項目の場合、得点は36点  
（Y社）Sが1項目、Aが7項目、Bが3項目、Cが4項目の場合、得点は10点

② 次に平均点を算出します。

例　（X財団）得点36点／評価項目15項目＝平均2.4点  
（Y社）得点10点／評価項目15項目＝平均0.67点

③ ②の平均点に応じ、次の区分により総合評価のランク付けを行います。

Sランク　平均点 $\geq$ 3点（ただし、Cランクが1項目でもある場合はAランクとする。）

Aランク　3点 $>$ 平均点 $\geq$ 1.3点

Bランク　1.3点 $>$ 平均点 $\geq$ 0点

Cランク　0点 $>$ 平均点

例　（X財団）総合評価　Aランク  
（Y社）総合評価　Bランク